

令和6年7月10日

No.5

湊小学校 保健室

最近、かぜ症状の人が増えてきています。特に、「発熱が続く」「のどの痛み」「咳」の症状が多く見られています。石巻では『咽頭結膜熱』、『溶連菌感染症』が警報レベルの流行状況となっており、湊小学校でも患者が出ています。そのほかに、『アトピー』や『とびひ』などの皮膚トラブルがある人も増えてきています。今の時期の感染症はプールで感染が広がってしまうものもあるため、かぜ症状や皮膚トラブルが長く続く場合には、早めに病院に相談しましょう。

最近耳にすることが増えている

アデノウイルスって…？



病院でアデノウイルスと診断をされ、お休みをするという人が湊小に限らず石巻市内で出てきています。アデノウイルスは感染症の名前ではなく、感染症の原因となるウイルスの一つです。アデノウイルスによる症状の現れ方は多くあり、夏に流行しやすい感染症です。

アデノウイルスによる 感染症と主な症状

高熱、頭痛、リンパ節の腫れなども見られます。
出席停止となる感染症です。

咽頭結膜熱（プール熱）



発熱



のどの痛み



結膜炎

目の充血、目やにがでるなど。
出席停止となる感染症です。

流行性
角結膜炎
(はやり目)

かかりつけ医の見立てによっては風邪という診断をされることもあります。かかってしまった場合には、医師からの指導に従い、薬をしっかりと飲み休養しましょう。長引く場合には、再度医師に相談することをお勧めします。これってどうなのかな…と心配な場合はいつでも学校へ御相談ください😊



★7月の毎週水曜日はメディアチャレンジデー★

5月とは違うコースにチャレンジできるといいですね♪



肌トラブル増加中



汗をかく時期となり、アレルギー症状がある人は症状が強くなってきているようです。また、虫刺されをかき壊してしまい、とびひになってしまっている人が増えてきています。肌は体を守ってくれる一番のバリアなので、汗をかいたらタオルでふく、自宅で薬を塗るなどお肌の管理を徹底しましょう。



実は溶連菌感染症と同じ菌が原因で感染します。ほかの人にもうつるので要注意！！

とびひ

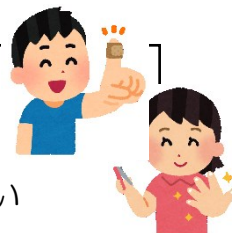
「とびひ」は正式に「伝染性膿痂疹」といいます。とびひは、虫刺されやあせもがかゆくてかきすぎて血が出たり、皮がむけてしまった傷口や、けがでできた小さな傷口から細菌が入り込み、感染することで発症します。また、物を共有したりすると人にうつります。

かいた手で、他のところを触ったりすると、水ぶくれやかさぶたがあっという間に全身へ広がる様子が、火事の火の粉が飛んで飛び火することに似ているため「とびひ」と呼ばれています。症状がひどくなっている場合は、病院で診てもらいましょう。



<日常生活で気を付けること>

- ◎患部をかいたり、いじったりしない ◎ツメを短く切る
 - ◎患部をガーゼで覆う ◎皮膚を清潔に保つ ◎タオルや服を共有しない
 - ◎鼻をいじった手で傷口を触らない
- ⇒鼻の中には、とびひの原因となる細菌が多くいます。鼻の中をいじった手で傷口になったところをかくと、とびひになってしまうことがあるので注意しましょう。



～おうちの方へ 健康カードを配付しました！～

健康診断のまとめを記載した健康カードを配付しました。内容を御確認いただき、表紙に押印のうえ、お子さんを通して担任まで提出をお願いいたします（未受診の検診項目については、空欄となっております）。

健康カード提出締め切り：7月16日（火）

★ピンク色の保健連絡封筒が自宅にある場合は、お子さんを通して封筒のみ担任まで提出をお願いいたします。